

まちと人の想いが交わる情報交差点

広報甲佐



【表紙】 第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会
冬の甲佐路を駆け抜ける

【特集】 山椒甲佐産地化プロジェクト
山椒で地域を元気に！

1 January 2024
No.654

広報こうさ R6.1

CONTENTS

- 02 目次／人のうごき
- 03 新年のごあいさつ
- 04 山椒甲佐産地化プロジェクト
- 06 第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会
- 08 こうさの話題
- 10 健康だより／甲佐町フィットネスセンター
- 11 スマイル／休日当番医／子育てカレンダー
- 12 図書室へ行こう
- 13 文化財探訪／人権
- 14 甲佐町まちづくり協議会／甲佐高校通信
- 15 甲佐町イベントカレンダー
- 16 町からのお知らせ
- 18 暮らしの情報
- 22 うたごよみ
- 23 甲佐の野菜で作ってみよう！
- 24 Kosa Style 宮内地区山椒生産組合長・田上菊夫さん

—— 表紙の写真 ——



12月3日（日）第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。写真は10マイルの部の選手たちです。選手たちの走りを目の当たりにすると、とても速くカメラが追いつかない部分もあり自身の撮影技術の未熟さを感じました。

🌱 町からの情報をお届けしています 🌱



メールアプリ「こうさ情報たしかめーる」の登録をお忘れなく！



🌱 人のうごき (11月30日現在) 🌱

総人口
10,156人 男 4,881人／女 5,275人

前月比
+4人 男 +2 / 女 +2

○出生 2人 ○死亡 12人
○転入 25人 ○転出 11人

総世帯数
4,454世帯 前月比 +10

新年のごあいさつ



甲佐町長
か い こ お し
甲斐 高士

新年、明けましておめでとうございます。

町民の皆様におかれましては、それぞれの家庭で輝かしい良き新年をお迎えになられたことと思い謹んでお慶び申し上げます。また、日ごろから町行政に対して温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

昨年9月から、甲佐町長としての重責を担うこととなり、改めてその職責の重さを強く感じているところです。今後とも、町民の皆さまから寄せられた期待に応えるべく、強い信念と情熱をもって、職員と共に力を合わせ、一緒になって汗をかき「甲佐町の活力に満ちた未来を築く」という大命題に向け、「誠実・チャレンジ・甲佐愛」を信念に政策の実現に全力を尽くす所存であります。

さて、昨年5月には新型コロナウイルスが5類に引き下げられ、本町のイベントである、あゆまつりや産業文化祭におきましても、昔のにぎわいが戻ってきたように感じます。今後も町内のイベントの充実はもちろん、定住促進に向けた取り組みを強化し、誰もが住みたいと思えるまちづくりを目指し、努めてまいります。今後とも、ご指導とご支援をよろしく願います。

結びに本年が町民の皆さまにとって、より良い年となりますようお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



甲佐町議会議長
みやもと しゅうじ
宮本 修治

明けましておめでとうございます。

令和6年の年頭にあたり甲佐町議会を代表し、謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様におかれましては、新たな期待と希望をもって、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素から町議会に對しまして温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年2月に本町議会議員の一般選挙が行われ、3月からは11人の議員により、町民の皆様への負託に応えられるよう、新たな気持ちをもって議会運営を行っております。

また、昨年9月には甲斐町長が就任され、新たな町政がスタートいたしました。議会といたしましては甲斐町政のもと、人口減少、超高齢社会になるなか、コロナ禍からの需要回復とウクライナ情勢がもたらした物価上昇などのさまざまな課題に対し、町民の皆様への代表であることを強く自覚し、町民の皆様の声に耳を傾け、町民の皆様が安心して日々をお過ごしただけますよう努めてまいります。

今後とも、ご指導とご支援をよろしく願います。町民の皆様にとりまして、実り多き年でありますことをご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



甲佐町教育長
たのうえ ひろき
田上 浩輝

明けましておめでとうございます。

謹んで新春のごあいさつを申し上げます。

日ごろから教育やスポーツ、芸術文化の振興、文化財保護など本町教育行政に温かいご理解とご支援を賜り、深く感謝申し上げます。

令和6年はどんな年になるのでしょうか。2年近く続くロシアによるウクライナ侵攻に加え、イスラエルとハマスの戦闘も勃発しました。昨年5月には感染症法上、5類に引き下げられアフターコロナ時代となりましたが、戻ってきた従来の諸活動は持続可能な形に「改善」が施されています。教育も変化への対応が必要です。

学校教育では、小中一貫して、たくましい体、豊かな心を基盤とした確かな学力を育む支援をします。現在各校の授業で児童生徒は、ICTを主体的に活用し学びを深めています。本年もICT活用を学力向上の中核として取り組みます。社会教育、社会体育関係では、特に陣ノ内城跡の保存活用計画の進展と熊本甲佐総合運動公園の利活用の促進を重点課題に取り組みます。

子どもたちの学びと町民の生涯教育を支え、豊かな地域文化と文化財などを大切に守り育み、「甲佐岳の如く志高く、緑川の如く勢いと潤いのある甲佐の教育」が進むことを祈念しながら、年頭のごあいさつといたします。

山椒甲佐産地化プロジェクト 山椒で地域を元気に！

香辛料や漢方薬など広く使われる山椒の産地化を目指す宮内地区山椒生産組合が、地域活性化につなげようと植樹を始めて約4年。同組合は町や漢方薬大手「(株) ツムラ」と連携し、産地化への一歩を踏み出しました。今後、町内全域での生産拡大を模索し、地域活性化につなげていきます。



宮内地区山椒生産組合
佐藤 直樹 さん

■宮内地区復興のために

平成28年4月の熊本地震、同6月の豪雨災害で被害を受けた宮内地区の農地で新たな特産物づくりを進めるために平成31年3月に宮内地区山椒生産組合が発足しました。令和2年1月に地域に元気

を取り戻そうと集まった地元農家20人でぶどう山椒の栽培を本格的に開始。県の補助事業を活用し、ぶどう山椒の苗木400本を植栽。4年目を迎え、栽培面積は、1・3ヘクタールまで拡大し、収穫量も増加しています。

現在、町内の事業所の協力でぶどう山椒の苗木を増やす活動も始まっており、町全体で山椒栽培の取り組みが広がってきています。



宮内地区山椒生産組合
田上 菊夫 組合長

■高齢化が進む中山間地に最適な山椒に活路

山椒は宮内地区で古くから栽培されてきましたが、生産農家は年々減少傾向にありました。

直径5ミリの実を付ける山椒は実が軽いため、高齢者

でも手作業で収穫でき、里山で課題になっている鳥獣被害が比較的少ないです。

また、山椒の需要は高まっているなか、国産の山椒の収穫量は少なく、国内に競合する産地が少ない点などに勝算を見出しました。

手探りで始めた山椒栽培が少しずつ軌道に乗ってきました。この山椒事業が地域の復興や耕作放棄地の改善につながれば嬉しいです。



▲宮内地区で収穫された山椒



▲平成28年6月豪雨災害で被害を受けた宮内地区の家屋



▲包括連携協定を結んだ（左から）宮内地区山椒生産組合の田上組合長、甲斐町長、ツムラ生薬本部の平手本部長



▲令和5年夏に大きな実を付けた宮内地区の山椒

山椒の産地化へ 宮内地区、ツムラ、町が連携協定

11月12日（日）町生涯学習センター・ホールで甲佐町と宮内地区山椒生産組合と株式会社ツムラとの包括連携協定締結式が行われました。

3者は宮内地区だけでなく町内全域に山椒の栽培を広げ、地域活性化につなげる目的として包括連携協定を締結しました。

今後は協定書に基づき、本町の被災農地や耕作放棄地の活用や、山椒やミシマサイコなどの生薬栽培を通じた新たな地域雇用の創出に向けて取り組んでいきます。

甲斐町長は「町も協力し、山椒の収穫の拡大や産地化を進めて、地域活性化や雇用促進の増加に期待したいです」と話しました。

町内説明会に多くの参加者

12月6日（水）町生涯学習センター・ホールでツムラ株式会社との山椒契約栽培などに関する説明会が実施され、町内の農家など約40人が参加しました。

同説明会は、町内の山椒とミシマサイコの生産拡大を目的にツムラ株式会社と宮内地区山椒生産組合が共催。山椒の栽培方法や適地などの説明が行われました。



▲山椒栽培の注意点を説明する宮内地区山椒生産組合の佐藤直樹さん

町では山椒の栽培や商品開発を応援しています！



▲ろくじ館で販売している山椒を使った加工品

■山椒を使った商品が町内各所で！
山椒は本町特産のアユやウナギとの相性が良いだけでなく、近年は西洋料理やスイーツなどにも利用の幅が広がっており、地域活性化のスパイスとして期待が高まっています。
宮内地区山椒生産組合では、栽培と並行して、加工品やメニュー開発にも着手。町の委託を受け、宮内地区で栽培された山椒や他県から取り寄せた山椒で町内の飲食店などと試作を行ってきました。現在、甲佐町農産物直売所「ろくじ館」では、宮内地区の加工グループが作った粉末状の山椒や山椒を使った塩、ラー油

などの加工品を販売中。
町内の飲食店には、山椒入りのシフォンケーキを提供する店や、照り焼きチキンやカルボナーラ、カクテルなどに山椒を使用する店などもあります。ぜひ、お店で買い求めください。

■山椒やミシマサイコを栽培しませんか？

町では山椒を栽培する農業関係者を応援しています。

株式会社ツムラと包括連携協定を締結し、契約栽培による山椒やミシマサイコなどの生薬生産の推進を図っています。

山椒栽培に興味がある人は町農政課にお尋ねください。

【お問い合わせ先】

町農政課

☎096-234-1176

(内線154)

12月3日(日)、第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会が開催されました。

町、熊本陸上競技協会、熊本日日新聞社、熊本バス株式会社、熊本市が主催。町役場前を発着点とする日本陸連公認コースで実施。5部門に468競技者がエントリーして、熱戦を繰り広げました。10マイルの部スタート前の午前11時の天候は晴れ、気温12・7度、北西の風0・9_{km/h}。

10マイル一般競技者の部は、浅井皓貴(順天堂大)が日本学生最高タイムで優勝。国際競技者の部は、カマウパトリック(上武大)が優勝。高校男子10_{km}の部は増永一心(開新高)、中学男子5_{km}の部は藤井雄大(宮崎・住吉中)、女子5_{km}の部は南雲栞理(肥後銀行)が優勝しました。

新人賞は一般の部3位の牧瀬圭斗(トヨタ自動車九州)が受賞し、敢闘賞は一般の部1位の浅井皓貴(順天堂大)と女子の部1位の南雲栞理(肥後銀行)が獲得。女子の部中学生上位6人に授与される女子敢闘賞は、中学1位の藤田優空(StarlightAC)以下6位までが受賞。本町出身者が対象の地元競技者賞は、



日本学生最高タイム誕生

第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

12月3日(日) 町役場発着・日本陸連公認コース

◆ 第48回熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会

中学男子の部の坂下湧信（甲佐中・世持区）と藪田舷希（同・芝原区）が選ばれました。

◆ 大会結果

◆ 10マイル一般競技者の部

① 浅井皓貴（順天堂大） 46分05秒
 ② 古賀淳紫（安川電機） 46分08秒
 ③ 牧瀬圭斗（トヨタ自動車九州） 46分19秒、出場者133人

◆ 10マイル国際競技者の部

① カマウパトリック（上武大） 45分46秒
 ② メヤンクレオ ファスカンディエ（三菱重工） 45分47秒
 ③ マゴマベヌエルモゲニ（安川電機） 46分32秒、出場者8人

◆ 高校男子10キロの部

① 増永一心（開新高） 30分08秒
 ② 梅田流磨（同） 30分20秒
 ③ 梶山颯（九州学院高） 30分22秒、出場者59人

◆ 中学男子5キロの部

① 藤井雄大（宮崎・住吉中） 15分26秒
 ② 中村天茶（フィオーレAC） 15分40秒
 ③ 淵上颯大（津奈木中） 15分43秒、出場者72人

◆ 女子5キロの部

① 南雲菜理（肥後銀行） 16分24秒
 ② 坂川恋露（鹿児島銀行） 16分29秒
 ③ 高江友姫（肥後銀行） 16分42秒、出場者83人



- ◆ 写真右・熊本甲佐10マイル公認ロードレース大会で勢いよく走り出した10マイル一般競技者の部と国際競技者の部のランナー
- ◆ 写真左上・先頭を引っ張るナンバーカード31番の南雲菜理選手（女子の部優勝）
- ◆ 写真左中・中学男子の部で甲佐中の生徒たちが力走をみせる
- ◆ 写真左下・高校男子の部で優勝を果たしたナンバーカード1048番の増永一心選手

人権の理解を深める 令和5年度甲佐町「人権週間」

12月4日（月）から10日（日）にかけて、令和5年度甲佐町「人権週間」が実施されました。

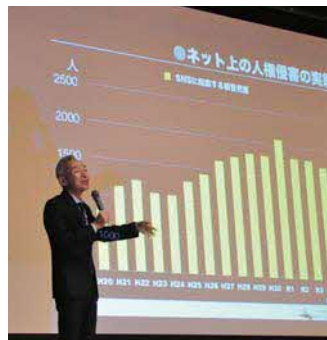
同週間は、同実行委員会（沼田峰子委員長）、町、町教育委員会が共催。部落差別（同和問題）をはじめとするあらゆる人権問題の解決や、基本的人権の尊重、町民の人権意識の高揚を図ることを目的に、毎年実施。

期間中は、人権（法律）相談の開設、街頭や企業訪問による人権啓発広報活動の実施、書道など人権作品の展示も行われました。

12月9日（土）町生涯学習センター・ホールで第41回甲佐町人権週間町民集会を開催。約140人が参加し、町内の児童・生徒による人権作文や体験活動の発表などがありました。

同集会では、真和中学・高等学校情報科講師の戸田俊文さんが「インターネットと子どもの人権～ネット社会をかしく豊かに生きるために～」という演題で講演。終了後は、市街地をパレードして人権啓発を呼び掛けました。

▼人権啓発のパレードを行う参加者の皆さん



▲インターネットによる人権侵害について講演した戸田俊文さん



▲乙女小児童たちが今年度行った人権に関する取り組みを発表



▲田中代表取締役（左）に感謝状を手渡す師富副町長

町への寄附企業に感謝状 企業版ふるさと納税制度

11月14日（火）町本庁舎で本町へ寄附いただいた株式会社モアコンセプト（田中慎二代表取締役）に感謝状が贈られました。今回、同社からいただいた寄附金は、安定した「しごと」を創出する基盤づくりや関係人口の創出と定住促進などを基本目標とする「甲佐町まち・ひと・しごと創生推進計画」に基づく事業のために活用します。



▲全国大会で銀賞を受賞した左座さん親子の合唱

左座さん親子が全国大会で銀賞 第38回童謡こどもの歌コンクールグランプリ大会

11月12日（日）東京都で開催された第38回童謡こどもの歌コンクールグランプリ大会に左座守さん・由紀さん・彩音さん・彰さん（下田口区）が家族で出場し、大人の部で銀賞を受賞しました。左座守さんは「大舞台で緊張しましたが、家族みんなでいつもどおりの合唱ができました。機会があれば、今後も大会に挑戦したいです」と話しました。



▲バスの乗車体験を行う子どもたち

バス乗車体験楽しかった！ 令和5年度「子どもふれあいデー」

11月26日（日）町民センターで令和5年度「子どもふれあいデー」が開催されました。同イベントは、子どもたち同士のふれあいを通して、児童らに優しい心や協調性を育んでもらうことを目的に町が開催。参加した子どもたちは、熊本バス株式会社の協力のもと行われた公共バスへの乗車体験や射的ゲーム、ペタンク、綿菓子づくりなどを通じた交流を楽しみました。



▲今回、コミュニティ助成事業で整備されたテント

いざというとき備えて 有安区自主防災会がコミュニティ助成事業を活用

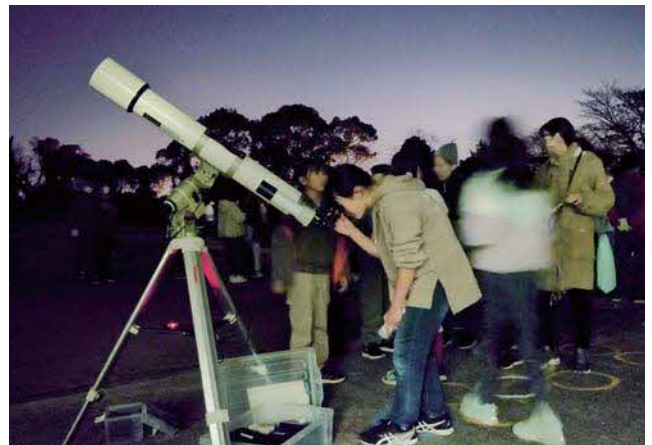
有安区自主防災会（金森清美会長）では、コミュニティ助成事業を活用し、災害時の避難所の受付や炊き出しに使えるテントなどを整備しました。コミュニティ助成事業は、地域住民が自主的に結成した組織の防災活動を支援することを目的に（一財）自治総合センターが実施。宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじ受託事業収入を財源に実施しています。



▲甲斐町長（左）が福井事務所に要望書を提出

緑川の河川整備の促進を 国土交通省に町が堤防整備などを要望

11月17日（金）本町を貫流する一級河川・緑川の管理を行う国土交通省熊本河川国道事務所に対して、堤防の整備などの河川整備促進について要望活動を行いました。甲斐高土町長は「気候変動によって激甚化する水災害に対し、緑川沿川における地域住民の安心・安全な暮らしを守るために河川整備の促進をお願いいたします」と述べ、要望書を福井事務所に手渡しました。



▲天体望遠鏡で星の観察を行う参加者の皆さん

子どもたちが星を観察 乙女小学校で星の観察会を開催

12月8日（金）乙女小学校で星の観察会が開催されました。星の観察会は、星空の観察をとおりて自然や宇宙の神秘に触れてもらうことを目的に甲佐町青少年健全育成町民会議（甲斐高土会長）と町教育委員会が実施。参加した子どもたち34人は天文家の坂本敏博さん（上田口区）の説明を聞きながら天体望遠鏡で土星や木星などを観察しました。

健康だより

出口 萌 さん
(保健師)



歯科検診を受けましょう

皆さんは歯科検診を受けていますか？初期のむし歯や歯周病は自覚症状がなく、自分では気付きにくいものです。歯科検診を受けて、口腔内の状態を確認しましょう。

●歯科検診って何するの？

歯科検診では、口の中を見てむし歯や歯周病などがなにか、歯ぐき（歯周ポケット）のチェック、染め出しやブラッシング指導、歯垢・歯石取りなどを行います。定期的に歯科検診を受けることで、むし歯や歯周病の予防ができます。また、むし歯や歯周病があっても初期の段階で見つけることができるため、治療の回数が少なく治すことができます。

●むし歯や歯周病を放置すると？

むし歯や歯周病を放置すると、口腔内だけでなく全身に影響が及びます。糖尿病や動脈硬化、心筋梗塞、誤嚥性肺炎などに関与すると言われています。また、妊婦さんはホルモンバランスの変化



や、つわりの影響で歯周病にかかりやすく、歯周病がかかると早産や低体重出生児のリスクが高くなると言われています。

●赤ちゃんにむし歯をうつしてしまう？

生まれたばかりの赤ちゃんの口の中にはむし歯菌はいませんが、両親や祖父母などむし歯菌を持っている家族の唾液を介してうつってしまいます。家族みんなでむし歯や歯周病を治して、口腔内をきれいにすることが大切です。そして赤ちゃんが生まれてからは、食器の共有や食べ物を冷ますために息をかけるなど、むし歯菌が赤ちゃんの口の中に入るようなことは控えましょう。

歯科検診を受けることは大切ですが、日頃のセルフケアを行うことも大切です。毎食後のブラッシング、フロスなどの補助具の使用、だらだら食べをしない、甘いものを食べる頻度を減らすことなどに気を付け、口腔内を清潔に保ち、むし歯・歯周病を予防しましょう。

●お問い合わせ先

町健康推進課
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8711

甲佐町フィットネスセンター

正月太りは過去の話！新年の抱負は運動で決まり！

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、甲佐町フィットネスセンターをご利用いただき、誠にありがとうございました。本年も、皆様の

健康を応援し、皆様にご満足いただけるサービスを提供できるよう、努力してまいります。

1月9日（火）から31日（水）まで、インボディ測定会を実施します。1月太り解消に向けて、まずは身体状態を測定してみませんか？

●インボディ測定会

30秒で体組成が分かる機器で測定することで、筋肉量、体脂肪、四肢の筋肉量などがわかります。測定結果をもとに、目標やニーズに合わせて、最適なトレーニングアドバイスを提供します。

▶測定料金

550円

今月の講師



那須 賢志さん
(健康運動指導士)

健康を応援し、皆様にご満足いただけるサービスを提供できるよう、努力してまいります。



▲甲佐町フィットネスセンターで実施するインボディ測定会にぜひお越しください

●お問い合わせ先

甲佐町フィットネスセンター
(町総合保健福祉センター内)
☎096-235-8712

スマイル

わが家の「笑顔」を紹介します

赤ちゃんの笑顔 募集中！

未就学児のお子さんの
笑顔を広報紙に掲載しま
せんか？応募期限は

毎月7日まで。

ご応募お待ち

しています▶



■お問い合わせ先

町企画課

☎096-234-1115



本村 ^{ゆの}優乃 ちゃん (3歳)

父・真史 さん

母・まみ さん (浅井区)

「ありがとう」といつも思いやりの
言葉をかけてくれてありがとう！

1月・2月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

+ 4か月児健診

1月18日 (木) 午前9時

2月15日 (木) 午前9時

+ 7か月児健診

1月18日 (木) 午前10時

2月15日 (木) 午前10時

+ ピカピカ1歳教室

2月2日 (金) 午前9時20分

+ 1歳6か月児健診

1月9日 (火) 午後1時

+ すくすく2歳児子育て相談

2月16日 (金) 午前9時20分

+ 3歳児健診

1月9日 (火) 午後1時20分

● 1月の子育て支援カレンダー

● 甲佐町子育て支援センター (電野保育園内) ☎096-234-0305

5日(金)	身体測定 (身長・体重)
10日(水)	凧を作ろう
12日(金)	お散歩
15日(月)	小麦粉粘土遊び
17日(水)	砂場遊び
19日(金)	おやつ作り (要予約)
22日(月)	空飛びりボン
24日(水)	ねじブロック遊び
26日(金)	製作 (節分)
29日(月)	鬼のお面作り
31日(水)	パズル遊び

育児相談(電話・面接) 月～金曜日 午前9時30分～午後4時

体験保育 月・水・金曜日 午前9時30分～正午

● 休日当番医

月 日	当番医	電話番号
1月1日	甲佐眼科クリニック	096-235-5600
1月2日	谷田病院	096-234-1248
1月3日	荒瀬病院	096-234-1161
1月7日	谷田病院	096-234-1248
1月14日	桃崎整形外科	096-235-8111
1月21日	荒瀬病院	096-234-1161
1月28日	谷田病院	096-234-1248

●日程は変更になる場合があります。最新情報は町公式ウェブサイトなどをご確認ください



▲「一年の行事」コーナーにぜひお越しください

「一年の行事」コーナーの紹介
 日本には季節ごとにさまざまな行事や記念日があります。その一つ一つに意味があり、人々の願いや感謝生活の知恵があります。行事の由来や風習を知ること、より行事を楽しみながら、子どもたちに伝えていくのではないのでしょうか。

町生涯学習センター・図書室

☎ 096-234-2447 (内線331)

■開館時間 午前9時～午後5時

■休館日 毎週火曜
年末年始

■貸出冊数 1人5冊まで

■貸出期間 15日間



図書室では年中行事に関する児童書や絵本の特集コーナーを作り、紹介しています。大人が読んでも興味深く、懐かしい気持ちになります。新しい一年の初めに、ぜひ子どもたちと一緒に楽しみください。

■0歳児からのおはなし会について
 図書室では、毎月第2木曜日に「0歳児からのおはなし会」を行っています。絵本の読み聞かせや、手袋人形、手遊びうたなど楽しい内容です。子育て中の保護者の皆さん、おじいちゃん、おばあちゃんも子どもたちとお気軽にご参加ください。

■日時
 1月11日(木) 午前10時30分～

■会場
 おはなしのへや(甲佐町生涯学習センター図書室内)

新着図書紹介

小説



この世をば (上・下)
 永井 路子 著/朝日新聞出版
 姉・詮子、正妻・倫子、そして紫式部…。多くの賢女たちに恵まれ、藤原氏一強を確立させた平安の寵児・藤原道長。青年期からの道長を人間味豊かに描き、その生涯を通して平安王朝の権力闘争の葛藤と虚栄を描いた歴史小説。



なれのはて
 加藤 シゲアキ 著/講談社
 テレビ局員・守屋は、祖母の遺品である絵を使って「たった一枚の展覧会」を企画したいと相談され、絵を描いた謎の画家の正体を探り始める。一枚の不思議な「絵」の謎を追い、令和から昭和、大正へ。ある一族の真実とは…。



歌われなかった海賊へ
 逢坂 冬馬 著/早川書房
 1944年、ナチ体制下のドイツ。父を処刑されて居場所を無くした少年は、体制に抵抗しヒトラーユーゲントに闘いを挑むエーデルヴァイス海賊団の少年少女に出会う。「究極の悪」に反抗した彼らの物語に感情を揺さぶられる1冊。

一般図書



長く続けられる美しい庭づくり
 青木 純子 著/主婦の友社
 手間いらずの多年草で長く続けられるローメンテナンスガーデニングを紹介。作業を効率的にすませる工夫、作業のタイミング、便利な雑貨や道具などを、実例写真をつけてわかりやすく解説する。春夏秋冬の庭を楽しみましょう。



妻が余命宣告されたとき、僕は保護犬を飼うことにした
 小林 孝延 著/風鳴舎
 妻の末期がん闘病中、家族は会話もなくなり最悪の状態に。そのとき保護犬を飼うことをすすめられ、出会ったのが「福」。絶望しかなかった小林家に、殺処分寸前だった「福」がもたらしたのは、「笑顔」と「生きようとする力」だった。



絶体絶命アウトドア体験談55
 つり人社書籍編集部 編/つり人社
 危険な生物との死闘、恐ろしい自然の脅威、食にまつわる危機一髪…。アウトドアで思わぬアクシデントにより絶体絶命のピンチに遭遇し、そこから奇跡的に生還した55人の体験談。生死を分けた一瞬の判断に息をのむ1冊。

9月26日(火)、熊本市の本妙寺(加藤清正の廟所(びょうしょ))境内にて行われた、熊本県文化財保護協会主催の「タンポ作りと拓本(たくほん)とり」の研修会に参加しました。

同研修会の歴史は古く、昭和48年、山鹿の装飾古墳での拓本とり時に参加者が誤って古墳内の対象物に直接墨液を塗るという失態があったことから、「正式な拓本の取り方を習得しなければならない」ということで、昭和49年から毎年実施され、来年には50周年を迎えるに至っているようです。

今回は、講師に熊本県文化財保護審議委員・玉名市文化財保護審議会会長の前川清一先生が当たられ、県内の文化財保護委員9名が受講しました。

タンポとは、拓本をとる際に対象物に和紙を貼り、ポンポンとたたきながら墨液を付けていく道具です。40分程で各自2個のタンポを作成しました。

タンポ作成後、境内にある記念塔・石碑などに刻ま

れた文字、紋様に霧吹きで水を吹きかけながら和紙を貼り付け、タンポでたたきながら墨液を付着させて文字や紋様を写しとります。これを拓本といいます。

自我自費ではありますが、初めての拓本とりではありましたが良くできたと思っています。

今回の成果を町内に存在する石碑等の拓本とりに活かしていきたいと思っています。



同研修会で作成したタンポ(右)と拓本する参加者

お問い合わせ先 町社会教育課 ☎ 096-234-2447 (内線324)

人権 ～心豊かに暮らすために～

部落差別などのさまざまな人権問題の解決を目指して

令和5年度甲佐町学校人権教育部会授業研究会が開催

11月1日(水) 甲佐中学校、乙女小学校、20日(月) 甲佐小学校で「甲佐町学校人権教育部会授業研究会」が開催されました。

同研究会は、教職員の基本的認識を深めるとともに、各学校間の連携を深め、甲佐町内における人権教育の充実と発展に資するために町教育委員会と甲佐町人権教育推進協議会が開催。参加した学校関係者は生徒たちの人権に関する授業を見学した後、研究協議で人権教育に関する指導方法などについて意見交換しました。

同研究会に参加した先生は「さまざまな意見を聞くことができ、とても勉強になりました。差別への考え方を改める機会になりました」、「協力者の先生の話から、改めて自分の差別心と向き合い、学び続けていきたいと思いました。目の前の生徒たちと一緒に差別の仲間の一員となっていきたいと強く思いました」などの感想がありました。

人権が尊重される社会を目指して

学校では、部落差別をはじめとするさまざまな人権問題の解決に向けて、人権意識を培い差別意識の解消に向けた人権教育を推進する必要があります。町教育委員会と甲佐町人権教育推進協議会では今後も学校と連携し、人権教育の推進を図っていきます。

●お問い合わせ先

町社会教育課
☎ 096・234・2447
(内線324)



▲甲佐町学校人権教育部会授業研究会で人権に関する授業を行う甲佐小学校の先生

甲佐町まちづくり協議会

夏とは違う冬のやな場を 体験しませんか？

■12月6日から冬季営業中

「甲佐町やな場」の冬季営業が始まっています。営業は5月までの予定。温かい御膳で皆さまのお越しをお待ちしています。

▼冬季メニュー（税込）

・やな場御膳（竹） 3300円

・やな場御膳（築） 3500円

小鉢盛り合わせ、お刺身、白飯、汁物、香物

メイン料理（竹）…天草産鯛のアラ炊き、豚の角煮と白菜の蒸し煮、甲佐産天然鮎のフライの

いずれか1品

メイン料理（築）…玄界灘で採れたフグの唐揚げ、山都産鹿のカツレツ、あか牛（そう牛）の牛カツのいずれか1品

・小鉢御膳 2800円

小鉢盛り合わせ、お刺身、炊

き込みご飯、汁物、香物

※うなぎ御膳やお子様セットなどもあります。

▼営業時間

・昼営業

午前11時30分～午後4時

・夜営業（完全予約制）

午後5時～午後9時

▼定休日

火曜日

詳細は町公式ウェブサイトをご覧になるか甲佐町やな場までお尋ねください。

▼お問い合わせ先

甲佐町やな場

☎096・234・0125



▲やな場御膳（竹）メイン料理：豚の角煮と白菜の蒸し煮

詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください。



魅力発信！甲佐高校通信 vol. 09

県立甲佐高校（甲佐町横田 327） ☎096-234-0041

甲佐高生が甲佐町産業文化祭に参加 地域と交流しいイベントを盛り上げる

11月12日（日）町役場で開催された甲佐町産業文化祭に甲佐高校生たちが参加し、販売体験やステージ発表を行いました。

甲佐高校では毎年、同イベントに参加しており、今回は、甲佐ブランド「こうさんもん」のにらみそあられやシフォンケーキなどの販売体験を実施。生徒たちは、手作りの商品PRグッズを使い、売り子として販売体験を行いました。

また、甲佐高校ライミング部によるクライミング体験では、多くの子どもたちが参加。顧問の先生や部

員の補助のもと、登りきった子どもたちからは笑顔が見られました。

文化作品の展示場所では、甲佐高校美術部による絵画が展示されました。来場者は足を止め、作品に見入る姿が見られました。

ステージ発表では、音楽部によるバンド演奏が実施。会場を盛り上げました。

参加した生徒は「たくさんの皆さんにお越しいただきありがとうございます。地域の皆さんの笑顔に囲まれて、楽しく充実した販売や活動ができました」と話しました。



▲甲佐高校生による販売体験（上）と甲佐高校音楽部によるバンド演奏（下）



甲佐高校ホームページでも
高校ライフを発信中です▶

R6.1

甲佐町イベントカレンダー



◀ 詳細はウェブサイト
でご確認ください。

日	月	火	水	木	金	土
12/31	1 元旦	2	3 年末年始閉庁日 (12/29~)	4 消費生活相談 (老人いこいの家)	5	6
7 二十歳の成人式 (町社会教育課)	8	9 始業式 (町学校教育課) 法律・人権・行政相談 (町民センター)	10 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	11 <利用期限> ふるさと応援チケット (町企画課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	12	13
14 マイナンバーカード 休日窓口(要予約) (町住民生活課)	15 行政区配達 (町総務課)	16	17 認知症についての 相談会と家族のつどい (町福祉課)	18 消費生活相談 (老人いこいの家)	19	20 新甲佐町史歴史研修会 (町社会教育課)
21	22 心配ごと相談 (町民センター)	23	24 マイナンバーカード 夜間窓口(要予約) (町住民生活課)	25 消費生活相談 (老人いこいの家)	26	27
28	29 口座振替日 (町税務課)	30	31 納期限 夜間窓口 (町税務課)	2/1 行政区配達 (町総務課) 消費生活相談 (老人いこいの家)	2/2	2/3

※ やむを得ず中止・延期になる場合があります。

不妊治療に要する費用を一部助成します

■一般不妊治療費を助成します

令和4年4月から、人工授精などの「一般不妊治療」、体外受精・顕微授精などの「生殖補助医療」について、保険適用となりました。

町では、一般不妊治療（人工授精）に要する費用の一部を助成します。助成する費用は保険診療である人工授精に要する費用の個人負担分です。治療に直接関係のない保険診療外の文書料や個室料などの費用は、助成の対象に含まれません。

●助成金額

夫婦1組につき5万円上限

●対象者

対象者は次の①～⑤の要件をすべて満たす人です。

- ①人工授精を受けた日から申請日まで、法律上婚姻している夫婦の間、
- ②人工授精を受けた日から申請日まで、夫婦ともに本町に住民票があり、実際に居住している人
- ③1回目の人工授精を受けた日の妻の年齢が41歳未満である人
- ④人工授精を受けた夫婦に町税その他

の滞納がない人

- ⑤医療保険各法による被保険者、組合員または被扶養者であること

●申請方法

助成を希望する人は、申請書等の提出が必要です。申請は、1回目の人工授精を受けた日から1年以内に行う必要があります。

町公式ウェブサイトに記載してある必要書類と申請書をご記入の上、町健康推進課（町総合保健福祉センター）まで直接持参ください。申請には医療機関から発行された人工授精に係る領収書および明細書が必要です。



詳細は町公式ウェブサイトをご覧ください▶



【お問い合わせ先】

町健康推進課（町総合保健福祉センター内）

☎ 096・235・8711

産前産後期間相当分（4カ月分）の国民健康保険税が免除されます

子育て世代の負担軽減、次世代育成支援の観点から、国民健康保険被保険者で出産される人の出産前後の一定期間の国民健康保険税が免除される制度が令和6年1月から始まります。

●対象者・受付期間

- ・甲佐町の国民健康保険の加入者で、令和5年11月以降に出産予定または出産した人
- ※出産とは妊娠85日（妊娠12週）以上の分娩をいい、早産・流産・死産・人工妊娠中絶を含みます。
- ・出産予定日の6カ月前から届出ができます。出産後の届出も可能です。

●対象期間・・・

単胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の前月から、出産（予定）日が属する月の翌々月までの計4カ月分。多胎妊娠の場合は、出産予定日または出産日が属する月の3カ月前以降、計6カ月分。

	3カ月前	2カ月前	1カ月前	1カ月後	2カ月後	3カ月後
・単胎の人			出産予定月			
・多胎の人			出産予定月			

※令和5年度においては、産前産後期間のうち令和6年1月以降の期間の分だけ、保険税が減額されます。

●届出に必要なもの

- ・届出書、母子健康手帳など
- ※出産後に届出を行う場合、親子関係を明らかにする書類が必要です。

【お問い合わせ先・届出先】

- ・町住民生活課 ☎096-234-1113（内線：108）
- ・町税務課 ☎096-234-1112（内線：115）

国民健康保険は加入者の皆さんの助け合いの制度です

国民健康保険は、加入者の皆さんが国民健康保険税を納付し、病気やけがに備える制度です。その制度のおかげで、私たちは医療費の一部を負担するだけで医療を受けることができている。

もし国保がなかったら、医療費は全額自己負担になります。国保制度を支える貴重な財源である国保税を納めない、この制度が成り立たなくなってしまう。

■国保の加入・脱退は忘れずに届け出ましょう

国保税は、加入の届出日からではなく、国保加入の資格を得た日から課税され、やめる月の前月まで計算されます。

加入の届け出が遅れたり、ほかの保険に加入したのに国保をやめる届け出をしないままだと、保険料と国保税を二重に支払ってしまうことになります。

■国保税を滞納すると

高額な医療費を負担する前に限度額認定を受けていれば、医療費の自己負担は限度額までで済みます。しかし、

滞納がある場合は限度額認定証が交付できない場合があり、高額な医療費をいったん窓口負担しなければなりません。

さらに、滞納が続くと、通常の保険証より有効期限が短い「短期保険証」や保険証の代わりとなる「資格証明書」が交付される場合があります。「資格証明書」は、国保の被保険者であることを証明するだけのもので、医療費はいったん全額自己負担となります。

皆さんの支え合いで成り立っている国保の健全な運営のために、国保税は納期限までに納めましょう。

■納付には口座振替が便利です

国保税は、納付書または「口座振替」で納付することができます。

□座振替を希望する場合は、町指定の金融機関で手続きをお願いします。便利で安心、確実な口座振替をぜひご利用しましょう。

【お問い合わせ先】

町住民生活課
☎096・234・1113
(内線108)

20歳になったら国民年金に加入を！

国民年金は、老後や障がいを負ったときの生活を、現役世代のみんなで支えようという考えで作られた仕組みです。具体的には、20歳から60歳までの人が加入し、国民年金保険料を納め続けることで、老後や病気・けがなどで障がいが残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

●国民年金の被保険者は3種類

国民年金には、職業などによって3つの被保険者の種類があります。学生や自営業の人などが加入する第1号被保険者、会社員や公務員などが加入する第2号被保険者、第2号被保険者に扶養されている配偶者が加入する第3号被保険者の3種類です。

●国民年金保険料免除・猶予制度

国民年金保険料の納付が経済的に困難な場合、保険料の納付が「免除」または「猶予」される制度があります。また、学生の人は一時的に所得が少ないため、本人の所得が一定額以下の場合、保険料の納付が猶予される学生納付特例制度があります。免除または猶予を希望する場合は、申請が必要です。

●国民年金保険料は期限までに納めましょう

国民年金保険料を未納のままにしておくと、将来やいざというときに年金が受け取れないことがありますので、保険料は必ず期限までに納めましょう。

【お問い合わせ先】

町住民生活課
☎096-234-1113
(内線：103)

くらしの情報

LOCAL NEWS &
LOCAL INFORMATION

❖ イベント等の開催に関する詳細は各問い合わせ先にご確認ください

お知らせ

税務署開設の申告相談会は熊本城ホールで行います

熊本東税務署では今年も確定申告相談会を行います。会場には駐車場がないので公共交通機関をご利用ください。

▼確定申告相談期間

令和6年2月16日(金) ～ 3月15日(金)

日(金)

※2月25日(日)に限り、休日も開設。

※会場への入場には、整理券が必要ですが、LINEから事前に予約することもできます。

▼受付時間

午前9時～午後4時

▼会場

熊本城ホール

(熊本市中央区桜町3番40号)

お問い合わせ先一覧

- ❖ 甲佐町役場
096-234-1111 (代表)
- ❖ 甲佐町保健福祉センター
096-235-8711
- ❖ 甲佐町教育委員会
(町生涯学習センター)
096-234-2447
- ❖ 水道管理センター
096-234-0755
- ❖ 町民センター
096-234-2459
- ❖ 老人憩いの家
(社)甲佐町社会福祉協議会
096-234-0423
- ❖ 御船町甲佐町衛生施設組合
(クリーンセンター)
096-282-0688
- ❖ 上益城消防署
096-282-1955
- ❖ 御船警察署
096-282-1110
- ❖ 上益城広域連合
096-237-2891
- ❖ 県上益城地域振興局
096-282-2111 (代表)
- ❖ 県御船保健所
096-282-0016
- ❖ 県庁
096-383-1111 (代表)

※2月13日(火)～3月15日(金)

は、熊本東税務署での申告相談はお受けしていません。

▼事前申告相談会

公的年金を受給されている人を主な対象とした申告書事前作成会(事前予約制)は、熊本城ホールで行われます。

令和6年2月13日(火)～2月15日(木)

日(木)

▼スマホで申告書が作れます

スマートフォンから所得税の確定申告書作成が可能です。

詳細は、国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」をご覧ください。

▼お問い合わせ先

熊本東税務署

☎096・369・5566



2月15日(木)から町の申告相談を開始

町では、令和6年2月15日(木)から町・県民税、国民健康保険税の申告相談を行います。

※今年は、例年より申告相談開始日が1日早くなっています。3月15日(金)の申告相談はありません。

▼準備するもの

- ・収入額を確認できるもの
- ・給与収入や年金収入のある人は源泉徴収票または支払調書をご準備ください。事業所得のある人は収支内訳書の提出が必要です。
- ・所得控除額を確認できるもの
- ・国民健康保険税や介護保険料、後期高齢者医療保険料の納付証明や、国民年金保険料、生命保険料、地震保険料などの控除証明書など

- ・そのほか各種控除に必要な書類
- ・マイナンバーカード

▼申告期間

令和6年2月15日(木)～3月14日(木)

日(木)

※土・日曜日および祝日を除く

▼会場

町生涯学習センター・研修室

▼お問い合わせ先

町税務課

☎096・234・1112

(内線115)

償却資産の申告は1月31日(水)までに

法人や個人で、工場・商店・農業などの経営をしている人や不動産業で駐車場やアパートなどを貸し付けている人が、その事業のために所有する構築物、機械、器具、備品などを償却資産といい、固定資産税が課税されます。

令和6年1月1日(月)現在で償却資産を所有する人は、期限までに

上益城広域消費生活相談室

消費生活トラブルの解決に向けて、消費生活相談員が無料で相談を受け付けています。

▶日時 午前9時～午後4時

- 月 益城町 ☎ 096-286-3210
- 火 御船町 ☎ 096-282-1226
- 水 嘉島町 ☎ 096-237-1112
- 木 甲佐町 ☎ 096-234-3223
- 金 山都町 ☎ 0967-72-3133

熊本県司法書士会では、2月を「相続登記はお済みですか月間」として、無料相談会を開催します。

▼開催日程
令和6年2月17日(土) 午前10時

2月17日(土) 相続登記無料相談会を開催

☎ 096・234・1112
(内線112)

町税務課
お問い合わせ先
令和6年1月31日(水)

資産の種類・取得価格などを記載した申告書を町税務課に提出してください。

なお、10キロワット以上の太陽光発電設備も固定資産税の対象となりますので、申告が必要となります。

つなぐ九州中央道 E77 九州中央自動車道 山都中島西IC～山都通潤橋IC R6.2.11(日) 16:00 開通!

開通により期待される効果

1 防災力の向上

国道が被災した場合の代替路が確保され、平常時・災害時を問わず通行可能な信頼性の高い道路ネットワークが構築されます。



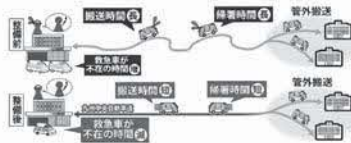
2 安全性の向上

線形不良による急ブレーキ・急ハンドルの発生率が多い国道に対して、九州中央道は、走行性及び交通安全性の向上が期待されます。



3 救急搬送を支援

山都町から熊本市への搬送時間や消防署への帰署時間が短縮することで、沿線の円滑な救急救命サービスを支援します。



4 観光活性化

周辺地域は自然と歴史に富んだ九州有数の観光地であり、今回開通により広域観光ネットワークの形成が期待されます。



国土交通省 九州地方整備局 熊本河川国道事務所
搬送時間短縮における救急体制の充実



開通に関する情報はこちらへアクセス

午後3時
開催場所
御船町カルチャーセンター
(上益城郡御船町大字木倉)

1168番地)
お問い合わせ先
熊本県司法書士会事務局
☎ 096・364・2889

traffic safety		
種別	事件・事故件数	
	発生件数	
	11月	年累計
人身事故	1	11
物損事故	17	168
盗難など	0	6

11月30日現在

fire prevention		
種別	出動火災件数	
	発生件数	前年比較
家屋	3	+1
原野	11	+3
その他	12	0
合計件数	25	+4

12月15日現在

tax		
町税などの滞納処分(11月分)		
種別	件数・金額など	
捜索	4件	
差し押さえ件数	34件	
公売回数	1回	
公売件数	14件	
滞納処分関連収入	590,152円	

お知らせ

電気柵・ワイヤーメッシュ柵 設置事業費補助

町では、有害鳥獣による農作物被害を防止するために有効な手段である「電気柵・ワイヤーメッシュ柵」にかかる経費の一部を補助する事業を行っています。詳しくは町農政課までお尋ねください。

▼補助対象者

甲佐町内に農地を有する者で、3戸以上による共同の取り組みを行う者。かつ、町税などの滞納がない者（世帯員も含む）。

▼補助対象経費

電気柵・ワイヤーメッシュ柵にかかる経費の一部
※自力施工によるものとし、施工費は含みません。

▼申込期限

1月10日（水）

▼お問い合わせ先

町農政課
☎096・234・1176
(内線157)

パスポートの手数料が クレジットカードで支払えます

パスポートのオンライン申請をす

る人は、令和5年12月4日（月）からクレジットカードで手数料が支払えるようになりました。従来通りの収入印紙および収入証紙での支払いも可能です。

オンライン申請は、有効期間が1年未満のパスポートを持っている人が対象です。新規申請や記載事項に変更がある人は対象外ですのでご注意ください。

※詳細は政府広報オンラインの特設サイトをご覧ください。



▼お問い合わせ先

町住民生活課

☎096・234・1113
(内線101)

「ふるさと応援チケット」の 利用期限が近づいています

「ふるさと応援チケット」の利用期限は、令和6年1月11日（木）です。利用期限を過ぎると、利用できなくなります。お忘れのないよう必ず期限内に利用してください。

▼お問い合わせ先

町企画課

☎096・234・1154
(内線237)

こうさの話題

県道三本松甲佐線の早期整備を

「三本松甲佐線道路整備促進期成会」が県に要望



古城県県央広域本部土木部長（左）に要望書を手渡す甲斐高土会長

11月30日（木）熊本県県央広域本部で、「一般県道三本松甲佐線道路整備促進期成会」（甲斐高土会長）が県に対して、令和5年度における道路整備に関する要望活動を行いました。美里町から甲佐町までをつなぐ本路線は、地域住民だけでなく通勤通学などに欠くことのできない生活道路でありながら幅員が狭く車両の通行が危険な未整備区間も多いため、早急な整備を要望しました。

「甲佐×美里」情報定期便 美里町 からの お知らせ

日本最大級の炎の祭典！ みどりかわ湖どんど祭り

美里町「みどりかわ湖どんど祭り」は、日本の伝統文化であるどんど焼きを後世に残そうと始められた行事です。町内から切り出した孟宗竹、稲わらなどで、巨大なやぐらを組み上げます！

開催日 1月13日（土） 正午点火

※荒天時は翌日に延期

今年は
20メートルのやぐらを
2基 設置！



詳細は
ホームページ▶



■お問い合わせ先
美里町役場 美しい里創生課 観光商工係
☎0964-47-1111（代表）

オストメイト医療相談会などを開催します

（公社）日本オストミー協会熊本県支部がオストメイト（人工肛門・人工膀胱保有者）の人および家族の人を対象にストーマケア（人工肛門などの手入れの仕方）などについて相談会を行います。参加費は無料です。

開催日程

令和6年1月27日（土）午後1時30分～午後3時30分（受付時間午後1時15分）

開催場所

御船町カルチャーセンター第三会議室（上益城郡御船町木倉1168）

お問い合わせ先

（公社）日本オストミー協会熊本県支部事務局

☎096・206・3330

道路に張り出している木の伐採にご協力を

道路や歩道への枝の張り出しなどにより、歩行者などに損害が発生してしまった場合、樹木所有者の管理責任を問われることがあります。

道路沿いで樹木を所有している人は点検を実施し、危険な場合は伐採するなどの措置を講じてください。

お問い合わせ先 県道路保全課

☎096・333・2495

難病患者・家族の交流会に参加しませんか？

難病の患者さんや家族を対象とした交流会を開催します。病気のことや困っていること、それぞれの生活のこと、好きなことなど、皆さんとお話ししましょう。ミニゲームや感染症に関する講話も予定しています。参加費は無料です。

開催日程

令和6年2月21日（水）午後1時30分～午後3時30分

開催場所

御船保健所 大会議室

申込み・お問い合わせ先

御船保健所保健予防課

☎096・282・0016

くらし安全

1月10日は110番の日

110番は、「緊急通報ダイヤル」です。

110番通報する際は、「何があったのか（事件か事故か）」、「いつ」、「どこで」、「犯人の面相、着衣、

逃走方向、車の特徴」、「被害の状況、被害品」、「あなたの住所、氏名、電話番号」などを落ち着いて係員にお話しください。

携帯電話の場合は途切れることがありますので、必ず立ち止まってからの通報をお願いします（運転しながらの通話はできません）。また通報場所の市町村名と目標物などを正

確に伝えてください。

通話終了後は、110番センターから不明な点をお尋ねする場合がありますので、しばらく電源を切らないでください。最後に非通知の人は、電話番号を伝えてください。

お問い合わせ先

御船地区防犯協会連合会
☎096・282・1110

我が家が空き家になってしまったら。



空家等対策の推進に関する特別措置法の一部を改正する法律が令和5年12月13日より施行されました。

空き家は放置せず、「仕舞う」・「活かす」で住みよい街に。

除却 活用

特定空家に加えて管理不全空家も指導・勧告の対象となりました。

管理不全空家
窓や壁が破損しているなど、管理が不十分な状態。



特定空家
そのまま放置すると倒壊等の恐れがある状態。



市区町村からの指導に従わず、勧告を受けてしまうと固定資産税の軽減措置が受けられなくなります。

固定資産税等の軽減措置の対象外

空き家の対処に困ったら、早めに空き家のある市区町村の窓口、または不動産・相続などの専門家へ相談を。

空き家対策に関する情報はホームページをご覧ください。

🔍 空き家対策 国土交通省



literary work

うたごよみ ～睦月～

「短歌」

塚原 暁益 選

校庭の銀杏の葉の色づきて
夕日に映えて心和ます

赤星 文子

ふと見れば沈丁花には蕾ふえ
日ごと膨らみ春を迎える

緒方 明美

道の辺のかさかさ落葉冬告げて
風の吹くまま行きつ戻りつ

吉永由紀子

頂きし旬の野菜の香りたち
さびしき夕餉豊かにしをり

内田乃武子

カレンダー剥がれて残る一枚に
過ぎ行く日々に棒線を引く

赤星 延子

夫逝きて一年が過ぎ仏前に
供えし百合の仄かに匂う

池田キヨ子

「晩秋」と文字にしたればロマンあり
吾人生の晩秋ぞゆく

塚原 暁益

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
☎096・234・2447 (内線321)



「肥後狂句」

北川直美 選

人遠か

見ゆっと角で曲がらした

広田みどり

人遠か

まあだカーテン閉めとらす

下山千恵

人遠か

忘年会もお呼びなし

志垣 光

人遠か

旦那とだけは喋りきる

佐藤 葵

人遠か

近所づきあいしてはいよ

平井やよい

人遠か

寄附というたら値切りよる

光永 六

人遠か

嫁も貰えず一人鍋

井元あざみ

人遠か

孫に恋人出来っどか

日高 美里

人遠か

彼女争い負けてから

上田 梅清

人遠か

飲み友達も居なくなり

中村 南幸

人遠か

通夜にも参る者の無ア

北川 直美

※「人遠か」は、甲佐弁で「人見知りか激しい」の意

ひとの動き

11月11日(土)～12月10日(日)届出

お誕生

今月の出生児 0人

ご結婚

	住所	氏名
夫	下横田	村田 早聡
妻	下横田	守田はづき

お悔やみ

住所	氏名	年齢	世帯主
津志田	宮内キミエ	93	キミエ
早川	塚本 勝則	69	みづほ
下横田	吉村 孝義	87	敬 子
豊内	上村 忠義	85	忠 義
早川	佐藤多恵子	97	多恵子
上早川	岩本 幸恵	88	正明 ほか7人

ふるさと甲佐

応援寄附金

▶ご寄附いただいた皆様

お名前	ご住所
・細川 隆志様	北海道
・影山 康子様	長野県
・多々良晃弘様	東京都
・坂口みゆき様	福岡県

ほか多数

▶令和5年度寄附金額合計

15億3431万円
(11月30日現在)

■お問い合わせ

町企画課
☎096-234-1154

ふるさと納税の
詳細はこちらを
チェック!▶



Let's make health

甲佐の野菜で作ってみよう!

納豆汁

レシピ提供: 料理研究家 沼田峰子さん (北原区)



【材料 (4人分)】

納豆 …… 100～150g
ダイコン …… 1/2本
シメジ …… 1パック
長ネギ …… 1本
豆腐 …… 1丁
味噌 …… 大さじ2～3
顆粒かつおだし ……
大さじ1.5
水 …… 4カップ
ゴマ油 …… 小さじ1

【作り方】

- ①ダイコンはさっと洗い、厚めのいちょう切りにする。シメジは下処理をして2～3本ずつの小房にする。
- ②長ネギは小口切りにする。
- ③鍋を熱したら、ゴマ油を入れ②のネギを香りが立つまで炒めた後、①を加えさっと炒め水を加える。
- ④③の水が沸騰したら顆粒かつおだしを加え味噌を溶き、納豆と食べやすく切った豆腐を加え、ひと煮立ちしたら出来上がりです。好みに唐辛子を添えましょう。

ご存じですか?

納豆汁はタンパク質をはじめ脂質・ビタミン・カルシウム・葉酸・食物繊維などの栄養が豊富です。

寒い日には「鍋」となりますが、栄養的には十分とは言えません。その点納豆汁には、「疲労回復」や「老化防止」「美肌効果」などの健康効果があります。そして、なんととっても体の芯から温まります。これは納豆のねばり成分のおかげだって、ご存じですか?寒い夜にいかがですか。

編集後記

新年あけましておめでとうございませう。昨年も取材を通して「このまちのために」と行動を起こす人々と出会い、たくさん貴重な経験を積むことができました。ありがとうございます。

今月号では山椒を通じて、このまちを元気にしようと頑張る、宮内地区山椒生産組合の田上組合長と佐藤さんを取材しました。取材するなかで、山椒のことを笑顔でお話するお二人の姿を見て、本当に山椒のことが好きということが伝わってきました。今回の取材で山椒が調味料やスイーツなどのさまざまな商品に使われていることを知りました。まだ食べたことのないものばかりですので、正月に食べてみたいと思います。(志)

田上 菊夫さん
Tanoue Kikuo

【谷内区】

たのうえ きくお/宮内地区山椒生産組合長。平成28年4月の熊本地震、同6月の豪雨災害をきっかけに同組合を設立。山椒の産地化を目指す。

山椒で被災農地の復興 町全体の活性化へ

「高齢化が進む宮内地区を未来につなぐために」と話すのは宮内地区山椒生産組合長の田上菊夫さん（谷内区）。宮内地区山椒生産組合は、平成28年4月の熊本地震、同

6月の豪雨災害で被害を受けた宮内地区の農地で新たな特産物づくりを進めるために平成31年3月に発足。翌年、地元農家20人でぶどう山椒の栽培を本格的に開始した。令和

5年11月には、同組合と漢方薬大手「株式会社ツムラ」と甲佐町で包括連携協定を締結。今後は生産者の拡大や山椒の加工場の設置も予定しており、地域雇用の創出が期待される。田上さんが組合長に就任したのは同組合が発足した平成31年3月。豪雨災害で多くの

田畑が流され、高齢者が多いこの地域では、田畑を復旧することが難しく、耕作を断念する農家が多数出たという。災害後、地域の復旧に力を注いでいたときに、当時、宮内地区の代表区長であった田上さんに佐藤直樹さん（広瀬区）が山椒栽培を提案。鳥獣被害が少なく、国産品は希少という「ぶどう山椒」に田上さんも賛同し、地域復興の勝算を見いだした。「この地域のために頑張りたいという佐藤さんの熱意もあり、山椒プロジェクトを進めていくことに対して迷いはありませんでした。この地域のために山椒栽培を私が先導していかなければならないと考えました」と組合の発足、組合長に就任したきっかけを話す。

山椒は土地によつては成長速度が遅く、繊細な植物のため栽培は簡単ではなかったと話す田上さん。「栽培のノウハウがなく手探りで始めまし

た。宮内地区の山間地域に似た山椒栽培地の視察なども行いました。生産者の多くは高齢者ですが、みんな協力し、育て方を模索しながら楽しんでいきます」と笑顔を見せる。

宮内地区の山椒は昨年からは収穫できるようになり、栽培から4年目の今年度、約100kgの実が収穫された。山椒栽培が軌道に乗り始めた反面、苗木不足や生産者が増えないなどの課題がでてきた。「ツムラ社に声を掛けていただき、苗木不足も、ツムラ社からの貸与により解決の道筋が立ってきています。町やツムラ社と共同で開催した説明会にも町内から多くの参加者が来てくれました。宮内地区だけでなく町内全域へ山椒栽培のノウハウを伝えていきたいです。近隣の地域とも連携しながら、一大産地となれば嬉しいですね」と話す田上さんは、山椒を通じて甲佐を未来につないでいく。